

砂防堰堤等の概略施設配置計画(案)に関する説明会

～ 国土交通省による砂防堰堤等の緊急事業(平成26年8月豪雨)～

おおうねがわ

1-9-29溪流(大采川)

平成26年11月30日

国土交通省 太田川河川事務所

概略施設配置計画(案)

おおうねがわ
大采川(1-9-29)

平成26年11月30日時点



※今後の現地調査、検討により、変更となる場合があります。

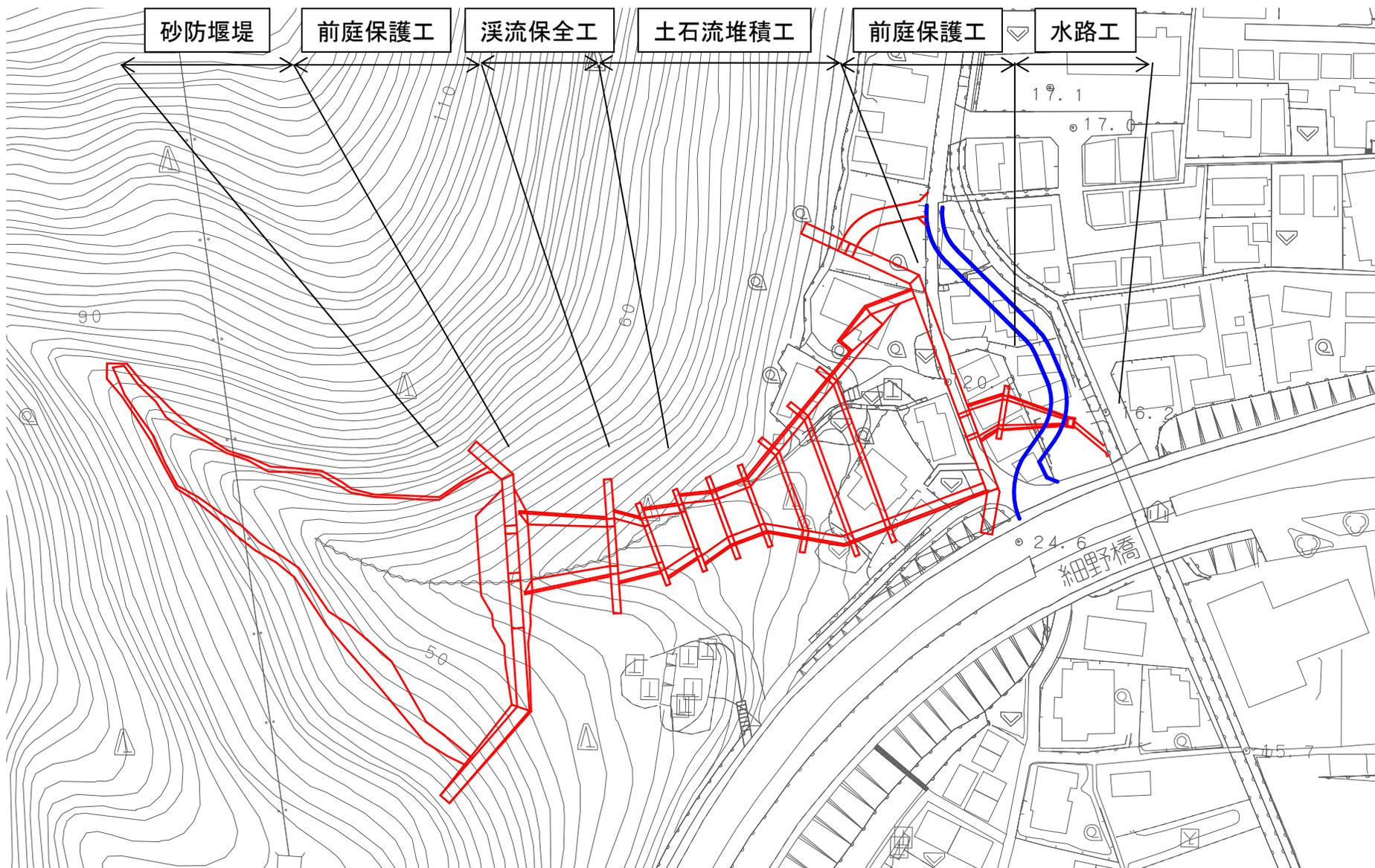
概略施設一般図(平面図)(案)

おおうねがわ

大采川(1-9-29)

平面図

平成26年11月30日時点



※今後の現地調査、検討により、変更となる場合があります。

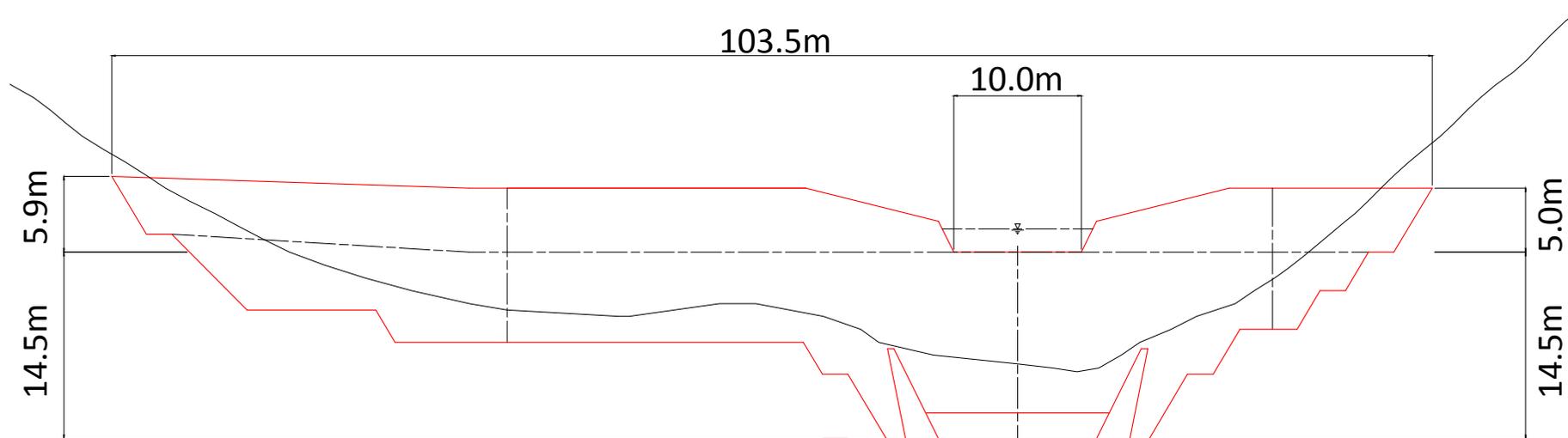
概略施設一般図(正面図)(案)

おおうねがわ

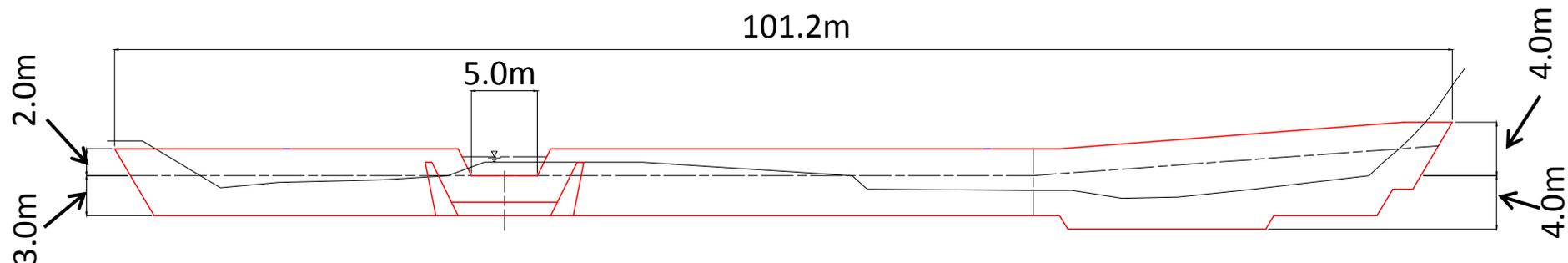
大采川(1-9-29)

正面図(砂防堰堤)

平成26年11月30日時点



正面図(土石流堆積工)



※今後の現地調査、検討により、変更となる場合があります。

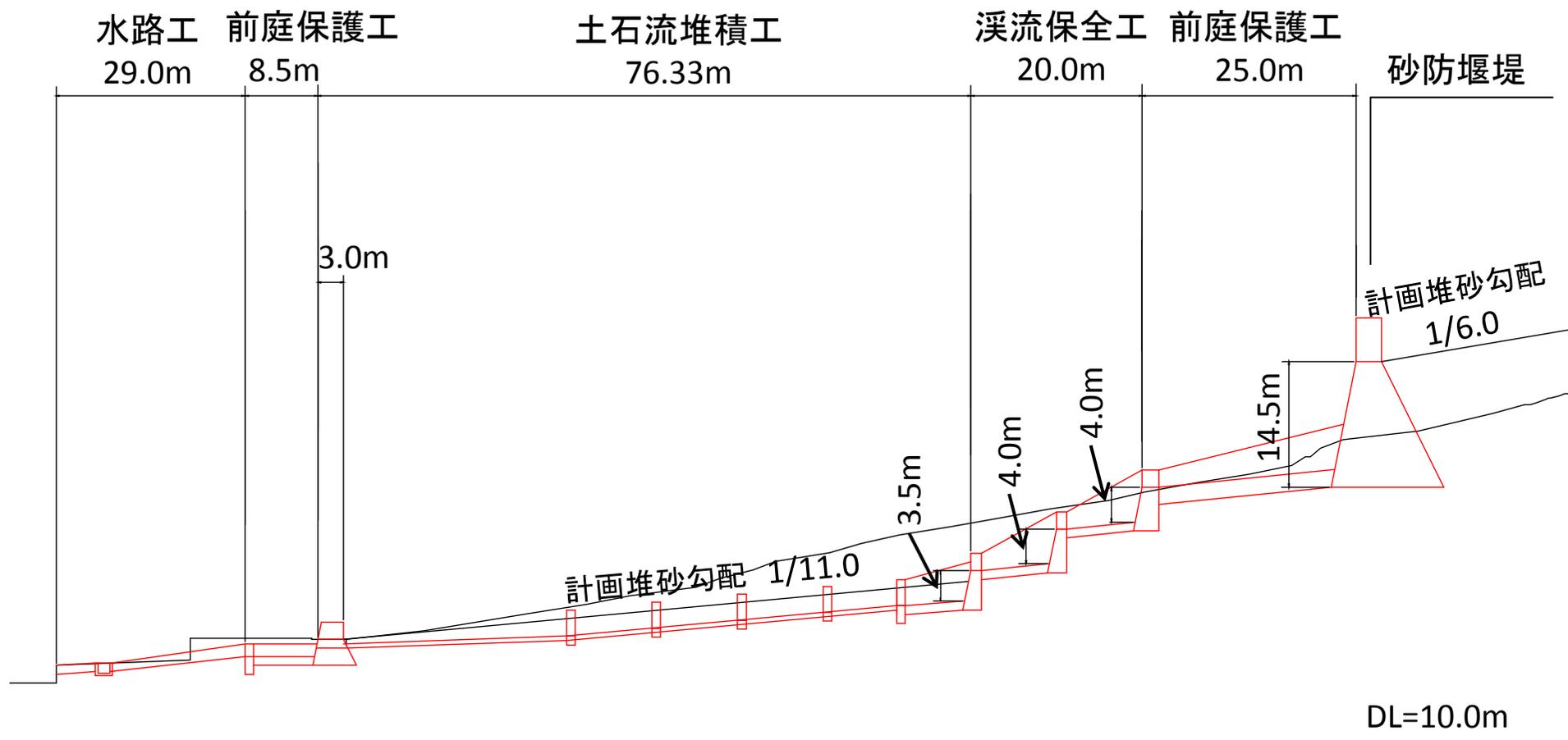
概略施設一般図(側面図)(案)

おおうねがわ

大采川(1-9-29)

平成26年11月30日時点

側面図



※今後の現地調査、検討により、変更となる場合があります。

参考：不透過型砂防えん堤（管理型）の機能

●不透過型砂防えん堤（管理型）の特徴



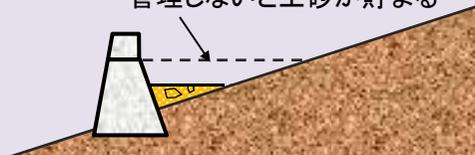
- ・大規模出水時に、上流からの土石流を砂防えん堤でくい止め、下流への土砂流出を軽減します。
- ・砂防えん堤に土砂が貯まると、上流の川底の侵食や山腹の崩壊を防ぎます。
- ・貯まった土砂を撤去することにより、土砂流出の軽減機能を回復させます。

●不透過型砂防えん堤（管理型）の効果

土砂流出の軽減

通常時

管理しないと土砂が貯まる



大規模出水時に土砂が貯まるスペースを十分確保するため、適宜土砂を撤去します。



出水時

土砂が貯まる

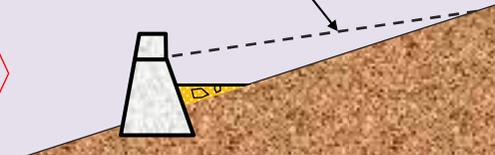


大規模出水時には、土砂が貯まり、下流への土砂流出を軽減します。



出水後

貯まった土砂を撤去し
次の大規模出水に備える



次の大規模出水時に土砂流出を十分軽減できるよう、貯まった土砂を撤去します。

参考：土石流堆積工の例

山口県防府市真尾地区

